地元校が凱歌挙ぐ

喜ばれた招待野球大会

三日予定されていた福岡県高校野球連盟主催、三鉱労組後援の「招待高校野球大会」は雨天のため翌四日に延期開幕された。出場チームは、北九州の名門「八幡高校」、熊本の雄「済々こう」「九州学院」地元より「柳川商業」「三池高校」「三池工業高校」を招き午前十時青木福岡県高校野球連盟理事長並に後援代表としての宮川組合長の挨拶後「八幡高校」対「柳川商業高校」の試合が開始された

第一試合　柳川商対八幡　円内（上）青木理事長（下）宮川組合長

▼第一試合

柳商	1	0	0	1	1	0	2	0	5
八幡	0	0	0	0	0	0	1		1

柳川商

	打	安	失
三	志岐	4	1	0
遊	江崎	5	0	0
捕	安永	4	1	0
左	下田	3	1	0
中	投福田	4	1	0
一	島田	3	1	0
投	木下	0	0	0
中	奥田	1	0	0
右	井上	2	1	0
打	森山	2	0	0
右	富安	0	0	0
川原	石橋	1	1	0
四	石橋	3	0	0
計		32	7	0

振3、四4、犠0、盗2

八幡高

	打	安	失
三	内田	3	2	1
遊	桂木	4	0	0
右	前田	3	1	0
左	花田	3	0	1
遊	投遊			
中	山下	4	0	0
投	広沢	3	1	0
投	中村	4	1	0
二	藤本	3	0	1
一	三			
計	勝田	4	0	0
		31	5	3

振9、四5、犠1、盗0

△三塁打　下田（柳）　△三塁打　島田（柳）

△暴投　中村（八）1　△勝利投手　奥田（柳）　△敗戦投手　中村（八）

【評】柳川商業は初回暴投、捕失で一点を拾い自信を得て五回中村投手をリリーフした山下をうまく攻めた。一方エース福田を送つて彼の頭脳的ピッチングで名門八幡高に文句なく勝つた。

⑪…一回二死後、三失で生きた安永は暴投、捕失で一塁ホームインした後、四回二死後三四球に敵失で一点を加え、更らに五回盗塁球に苦しむリリーフ山下の好球を必打して一点、八回上田の右翼越三塁打、木下との重盗でダメ押しの二点を加えた。

⑩…八幡高は奥田、福田両投手にわずか四安打の散発、九回やつと中村の中前安打で山下好走してシヤットアウトをまぬがれた。

⑪…柳川商ファイトの勝利で、リリーフ福田投手の試合度胸と志岐三塁手のフィルディングが印象的それにしても遠征チーム八幡高のファイト不足、五回のリリーフはうなづけなかつた。

▼第二試合

三池	0	0	0	0	0	0	1	0	1
済々	0	0	0	0	1	0	0	0	1

三池高

	打	安	失
右	富山	4	0	0
遊	渡辺	3	0	0
中	竹田	3	1	0
三	藤木	3	2	2
捕	浦下	2	0	0
二	宮崎	3	1	0
左	宗	3	0	0
投	菊川	3	0	0
計		27	4	2

振6、四1、犠1、盗0

済々こう

	打	安	失
遊	末次	5	0	0
二	松野	2	0	0
捕	金子	4	2	0
左	蛯内	3	1	0
中	盛谷	4	2	0
投	伊藤	4	2	0
一	伊津野	3	0	0
三	中山	3	0	0
打	森山	1	0	0
右	城戸	2	0	0
打	高島	1	0	0
計		32	7	0

振3、四3、犠2、盗1

△三塁打　金子（済）竹田（三）

【評】済々こうは二十六年全国選抜高校野球大会に準優勝まで駒を進めた当時の監督が第二試合名門済々こうを迎えうつ三池高柏木監督、一方済々こう木村監督は同氏の後輩とあつて、同氏が引きいる三池がファイトを燃やしどこまでくい込むか、さらに両監督の采配とに最初から期待がかけられていた。

試合は三池高金員のファイトものすごく見事に三回の無死満塁、四回の二死満塁を切り抜け七回、三番竹田のながし打ち二塁打、続く藤木のタイムリーで同点とし、菊川投手の力投で引分けた。

⑪…済々こうは三回伊藤中前安打の後、中山三塁ゴロでダブルプレイかと思われたが三塁手二塁に悪投、さらに菊川暴逸で無死満塁、試合の興味はこれまでと地元ファンはガツカリしたが、強行策をとつて得点できず、四回も無死で金子一塁強襲安打して出たが堀内打つて出て金子二封、盛谷の左前安打、伊津野左翼ファールフライで二死、伊藤の二塁内野安打で満塁としたが、中山右翼飛球で二度のチャンスを逸した。

五回無死四球で出た城戸、二盗に成功、松野の犠牲バンドで三進、金子のタイムリーでやつと得点した。

その後は菊川投手の近目にくい込むシュート、アウトコースにきまるドロップに押さえられ二安打をはなつたに過ぎなかつた。

⑪…三池高は経験豊富な伊津野投手のアウトコースをつく速球ドロップに六回まで二安打に押さえられたが、七回二死後竹田真中高めの直球を左翼線流し打ちの二塁打で唯一のチャンスをつかみ、藤木の中前安打で竹田三塁に自重したが藤木一、二塁間に挟まれる間に好走ホームをついて同点とした。

⑪…結局期待通り柏木監督の好采配と菊川投手の力投さらに全員ファイトを燃やしての熱戦で熱のいつた好ゲームとなり六千の観衆をよろこばせた。

第三試合

九学	0	1	1	0	0	0	0	0	2
三工	0	0	2	1	0	0	0	A	3A

九州学院

	打	安	失
左	境	3	0	0
二	藤	4	0	1
中	横手	4	0	0
右	西田	4	1	0
捕	中村	4	0	0
一	森本	2	0	0
三	藤城	3	1	1
遊	中野	3	1	0
投	永田	3	1	0
計		30	4	2

振6、四1、犠1、盗2

三池工高

	打	安	失
二	末吉	4	0	0
左	湖崎	4	1	0
捕	直田	3	1	0
三	小洲	4	0	1
投	田中	4	2	0
中	野田	2	0	0
一	深島	2	1	0
遊	中尾	2	0	0
打	山本	1	0	0
右	池田	3	1	0
計		29	6	1

振7、四2、犠1、盗1

△三塁打　池田（三）　△二塁打　西田、中野（九）　△勝利投手　田中（三）　△敗戦投手　永田（九）

【評】九学永田投手直球に威力なく中村捕手の好リードとドロップにたよつていたが、三池工高下位打者の活躍と宮崎、直田のタイムリーで振り出し、四回三塁失でリードをうばつて勝利をにぎつた。

⑪……九学は二回四番西田が中越二塁打、中村野選で無死一、二塁藤城一塁線バンドが内野安打となり西田得点したが、失走と田中投手の力投で中野三振に取られ三回無死左前安打の永田二盗して三塁失に二点目をあげた。

⑪…一方三池工高は三回球威の落ちた永田投手に池田の三塁打を含む四安打を集中して同点、四回田中中前安打盗塁、捕手の暴投に一挙三塁をうばい三塁失でリード、更らに六回一安打二四球敵失などで二死満塁とせめたが、代打山本投ゴロにたおれ得点できなかつた

⑪……スコアでは3対2とクロスしたゲームとなつたが、九学各打者むやみと大振して飛球を上げ、迫力のない試合だつた。

四方八方こぼれ話

そんなに黒いか

インド労連の代表五名が、七日午後三池に来山して、坑内外の施設を見学し、九日午後急行「阿蘇」で八幡にむかつたが、この間初日は組合長、二日は副組合長がそれぞれ案内をした。この二行の中に映画労働組合の書記長の希望で、グランドで上映中の「月形半平太」「日本橋」を観に行くことになり、山田教宣部長が案内役となつた。突然の異国人の来館に従業員や観覧者も目をパチクリ、観覧者の一人が「新聞には五名の印度人と書いてあつたが六名じゃないか」といつたとかで、どうやら山田教宣部長も印度の人に数えられたようで、本人曰く「そんなに黒いかね」

補聴器ダッタ

十周年記念の式典にはるばる東京より来山した、三鉱連島山委員長が、メッセージを贈り、自席へもどつて、レシーバーを耳に当てたのを見て「オイ三鉱連の委員長は携帯ラジオは禁いとるぞ」とある委員がいつた。これの種を明かせば、実は委員長が少々耳が遠いので、補聴器を使つているのを知らない人の弁

3の因縁

組合長が十周年記念式典でのべた、3の字は、つぎつぎとメッセージを贈る人の口にのつた。九大の向坂先生が、明治三十年生れだと云い、砂川で大いに頑張つた東京地方評議会の大野政治部長は十月十三日のわれわれの光栄ある敗北は、権力を批判し輝く勝利となつたといつた。3にちなんだものをあげると、大正十三年の争議、昭和二十一年二月三日の組合結成、第一回のストが三月九日午前三時、六十三日スト、二十八年五月三日の炭婦協結成方針の中央委員会、百十三日スト、四十三日スト、十一月三日の十周年式典、電話番号が三〇三三、宮川組合長の誕生が十一月三日、阿具根参議が三月十三日生れ、今後の闘争は三の日に妥結する方針を会社がタテルゾー

＝映画紹介＝

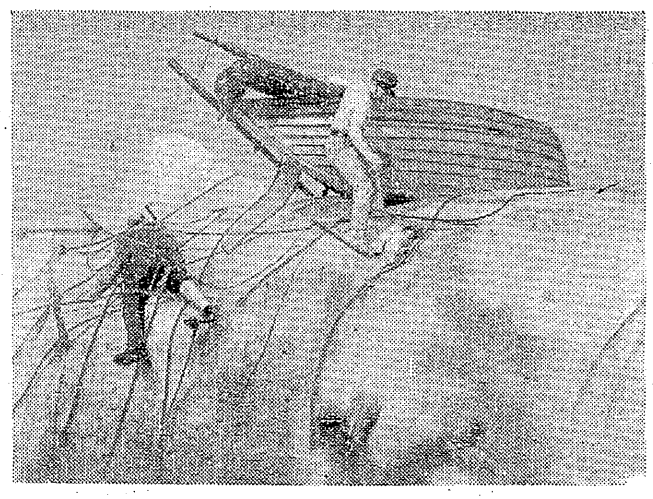
白鯨

原作はアメリカの文豪ハーマン・メルヴイルの著した不朽の名作である。雄大で勇性的な海洋文学。

【ストオリイ】時は一八四一年北アメリカ捕鯨業の中心地マサチユウセツツ州。

ふらりと港にやつてきた風来坊のイシユーメル（リチヤード・ペースハート）は安宿でモリ打ちのクイークエグと肝胆相照す仲となるそしてエハイブ船長（グレゴリー・ペツク）の乗る捕鯨船ピークオド号に傭われる。この船長は鯨の骨でつくつた義足をはめ、何ものかにつかれているようだが一度甲板に立つて海の彼方をにらむときには王者の威厳があつた。この彼の性格は白鯨に片足をもぎとられて以来のことであつた。今回の航海には彼はたゞ白鯨へのふくしゅうの一念からだつた。しかし白鯨の姿はいずこを探しても見当らなかつた。こうしているうちについに宿願の白鯨が発見され白鯨との戦闘は開始された。三艘のボートが下されて追跡がはじまつた。しかし白鯨との激しい斗いに船員たちはすつかり怖気づいてしまい彼らを叱タするが効果はなく、ついに白鯨はアゴでボートを破かいする。死物狂いになつたエイハブは白鯨の背中によじのぼると、宿念を晴らすはいまと、不自由な足で立ち上り巨大な横ツ腹へ憎悪のモリ先をうち込んだ。しかし彼は四方八方からうち込むモリの網目で身動きのならぬほどに巻きこまれているのに気づかなかつた。気づいたときには既に遅かつた。

（セントラル）



白鯨と格闘するシーン

＝お詫び＝

【第五回出題について】

ヤマグラム第五回出題の「無我夢中で胸が一杯になつた……」は「無我夢中でうたつているうちに胸が一杯になつた……」の誤りでした。二、三のご指摘下さつた方と投稿者の皆さんに大変ご迷惑をお掛け致しましたことを紙上をかりて深くお詫びいたします。

なおヤマグラム係としては今回のような不手際をくり返さないため皆様方の御指導御鞭たつをお願いする次第であります。

賞金五百圓

【第九回】ヤマ・グラム

（締切十一月十八日）

【ヒント】宗谷に大いに関係あり

【問題】

◇◇◇◇はそのほとんどが◇吉の◇◇でおおわれている岩はだが◇◇している部分は全大陸のわずか〇・〇二%にすぎないというこのため◇◇線がはつきりしない一年◇◇けない氷が◇◇から海の上にまではみ出しているだから氷の衣をつけた◇極◇◇の広さは千四百五十万平方キロにもおよぶというが実際の◇◇の部分はざつと千三百万平方キロ日本の約四十倍の広さがあると推定されている

▲使用文字　当用漢字に限ります（補正文字を含む）音訓も当用漢字音訓表によります。当用漢字ではかなりの字体が簡略になつていますが、新旧どちらの字を使つても正解です。

▲解答は順番に漢字を書くだけで結構です。

▲賞金　五百円　正解者多数の場合は抽せんにより五名に分配します。

▲正解者なき場合は、賞金は次回に加算いたします。

▲応募規定　用紙はハガキの大きさ。解答用紙には欄外解答下の三鉱労組のマークを切抜いてはつて下さい。組合員に限るなお氏名はもちろん、支部名、職名も必ず記入のこと。

▲賞金は本人印鑑持参のうえ本部でお受取り下さい。残念賞は支部教宣部でお受取り願います。

▲【宛先】大牟田市不知火町二丁目七六　三池炭鉱労働組合編集部ヤマ・グラム係。

本部編集部か支部教宣部へ直接届けられても結構です。

▲残念賞

品川　忠徳（港務・保線）　塚崎金太郎（四山・安全灯）

ものとなるであろう。

▲今回の問題でとくに間違いの多かつたのは最後の三人の男の争いで

きようは16メートルの（距離）が（非常）に（近）く（見）えたこんな大（記録）が出るとは予（想）もしていなかつたがともかくシルヴ

確者とし、洩れた中から残念者三名を決定しました。

▲正確者五名（百円）